

平成20年8月12日

各位

上場会社名 株式会社 電通
 代表者 代表取締役社長 高嶋 達佳
 (コード番号 4324)
 問合せ先責任者 広報室室長 小林 光二
 (TEL 03-6216-8041)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,002,400	23,800	29,000	13,700	4,989.40
今回発表予想(B)	980,400	21,700	27,000	12,700	4,756.56
増減額(B-A)	△22,000	△2,100	△2,000	△1,000	――
増減率(%)	△2.2	△8.8	△6.9	△7.3	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	997,360	23,437	30,176	14,444	5,261.94

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,083,000	58,400	68,700	35,500	12,928.74
今回発表予想(B)	2,061,000	56,300	66,700	34,500	13,372.57
増減額(B-A)	△22,000	△2,100	△2,000	△1,000	――
増減率(%)	△1.1	△3.6	△2.9	△2.8	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	2,057,554	56,126	67,993	36,246	13,202.77

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	774,624	15,592	24,881	13,760	5,011.46
今回発表予想(B)	753,809	13,963	22,976	11,623	4,353.19
増減額(B-A)	△20,815	△1,629	△1,905	△2,137	――
増減率(%)	△2.7	△10.4	△7.7	△15.5	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	776,641	17,060	27,332	14,086	5,131.46

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,600,300	34,814	46,411	25,234	9,190.23
今回発表予想(B)	1,579,485	33,185	44,506	23,097	8,952.64
増減額(B-A)	△20,815	△1,629	△1,905	△2,137	――
増減率(%)	△1.3	△4.7	△4.1	△8.5	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	1,585,982	36,281	47,341	24,533	8,936.06

修正の理由

当第1四半期(平成20年4～6月)の日本経済は、ガソリン価格や食料品・日用品の価格上昇により、個人消費が伸び悩むなか、原材料価格の上昇や米国経済減速の影響があいまって企業収益も弱含みとなるなど、景気の足踏み状態が続き、先行きに対する不透明感が一層増してきております。広告業界においても、広告主各社の広告支出への慎重な姿勢が続くなど、厳しい経営環境が続いております。今後の見通しにつきましては、第2四半期には「第29回夏季オリンピック競技大会(2008/北京)」という大型イベントがあるものの、景気の先行きは引き続き厳しい状況が予想されることから、連結および個別の第2四半期累計期間および通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、今回発表予想の1株当たり当期(四半期)純利益の算出に用いる期中平均株式数は、当社が現在行っている自己株式取得の状況を勘案して算定しております。

(注)将来の事象に係る記述に関する注意

本業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素等の要因が内在しております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれら予想数値と異なる可能性があります。

以上